

膵癌術前化学放射線療法中の運動介入と栄養介入が周術期の治療経過に及ぼす影響についての介入試験

1. 研究の対象

2022 年 1 月～2023 年 8 月に当院で膵癌に対して術前治療後に、手術を受けられた方。

2. 研究の概要

研究期間: 総長の研究実施許可日～2027 年 3 月 31 日

研究目的: 膵癌術前化学放射線療法中に、運動介入、栄養介入を行うことにより、患者さんの周術期の治療経過を改善できるかどうかを明らかにすることです。

研究方法: 患者さんの診療録を後ろ向きに調査し、術前化学療法放射線治療中の運動療法及び栄養療法の有用性を検証します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

腸腰筋指数 (PMI: Psoas Muscle Mass Index) 変化率、体重変化率、BMI (Body Mass Index) 変化率、血液栄養指標変化率 (PNI : Prognostic Nutritional Index)、GNRI : Geriatric Nutritional Risk index)、術後合併症率、術後在院日数、術後補助化学療法完遂率、握力、等。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

大阪国際がんセンター 消化器外科 向井 洋介
住所: 〒541-8567 大阪市中央区大手前3-1-69
電話: 06-6945-1181

研究責任者:
大阪国際がんセンター 消化器外科 副部長 秋田 裕史

-----以上